

1. 植物と人々の博物館

COVID-19により、小菅村にはほとんど行くことができずに、開館、資料整理などの作業を休止。

- 1) 自然文化誌研究会総会にて、博物館の現状と今後の課題を確認。
- 2) ホームページの更新（石川西村さん）、国立国会図書館 e デポに登録。
- 3) 民族植物学ノオト第 13 号を発行、メールマガジン月刊発行。
- 4) 電子書籍の発刊、ホームページと国立国会図書館 e デポで閲覧公開。
- 5) 森とむらの図書室藤野分室廃止、藤野ローカルシードバンクの管理者移動。

2. エコミュージアム日本村（トランジション小菅）

- 1) 今後について打ち合わせ（小菅亀井さん、事務局）
- 2) トランジション・ジャパンおよびイギリス本部のウェブサイトに登録、リンク承認。

3. 雑穀街道普及会

- 1) 雑穀栽培見本園の維持（小菅守屋さん委託、藤野宮本さん、小金井木俣）、保存種子の配布普及。
- 2) 雑穀発泡酒ソビボ・ピーボ復活プロジェクト（東京学芸大学創基 150 周年記念）についての話し合い（東京学芸大学環境教育研究センター、藤野）。
- 3) 雑穀街道普及会は会則を確認して発足、幹事会の責任で雑穀普及活動を継続。

参考. 関連活動 ウェブサイト黍稷農季人『生き物の文明への黙示録』

- 1) ホームページの更新、雑穀街道普及会のサイト、雑穀の民族植物学、環境学習原論などの電子出版。
- 2) 雑穀栽培法などの資料提供
- 3) 環境市民連合大学の提案